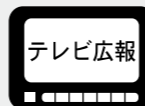


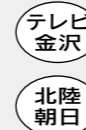
広報いしかわ

Ishikawa Prefecture



北陸放送 【ほっと石川】
2月26日(出) PM5:15~5:30
【県の産業支援】

石川テレビ 【ウィークリーいしかわ】
毎週日曜 PM5:25~5:30



テレビ金沢 【石川まるごと探検隊】
2月27日(日) AM7:30~8:00
【革新的ベンチャービジネスの創出と育成】

北陸朝日 【石川ほっとニュース】
毎週土曜 PM5:55~6:00



北陸放送 【県からのお知らせ】
毎週火・金曜 PM2:30頃 (3分間)

エフエム石川 【素敵にモーニング】
毎週日曜 AM9:55~10:00

ホームページ www.pref.ishikawa.lg.jp E-mail e130500b@pref.ishikawa.lg.jp 行政相談 ☎076(225)1100

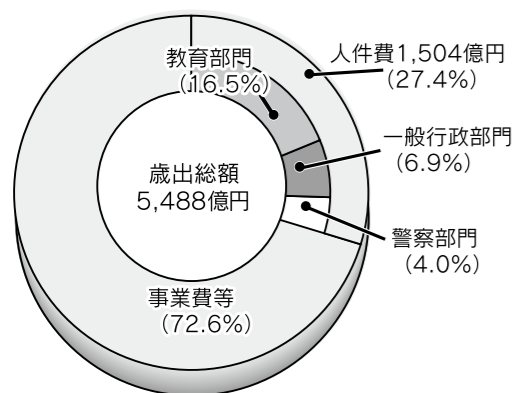
県職員の給与などのあらまし

人件費の状況

本県の平成21年度決算では、人件費は歳出総額の27.4%にあたる1,504億円となりました。

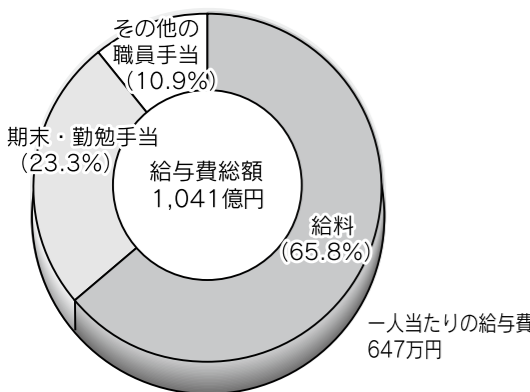
その内訳は、小中学校と高等学校などの教育関係職員分が16.5%(908億円)、一般行政関係職員分が6.9%(376億円)、警察関係職員分が4.0%(220億円)となっています。

人件費の状況(部門別) (平成21年度決算)



※人件費には、退職手当及び特別職の給料等を含みます。

人件費のうち職員給与費の状況 (平成22年度一般会計12月補正後予算)



※職員手当には、退職手当は含みません。

給与決定の仕組み

地方公務員法では、職員の給与を決める際には、次の原則によることとされています。

- その職務と責任に応じたものとする
- 生計費を考慮すること
- 国や他の都道府県の職員とのつり合いがとれていること
- 民間企業に勤める人の給与とのつり合い、その他の事情を考慮すること

具体的には、県内民間企業の給与の実態や生計費などの調査に基づく人事委員会勧告を踏まえ、県議会の審議を経て条例で定めています。

今年度は、例月給(給料月額、諸手当)を0.29%、期末・勤勉手当(ボーナス)の支給割合を0.2月分引き下げる改定を行っています。

給料表

職員の給料は、行政職や研究職などその職務に応じた10種類の給料表で、それぞれの職務と責任の度合いに応じて定められています。このうち行政職給料表適用者(3,564人)の級別職員数と代表的な職名は、表3のとおりです。

表3 行政職給料表適用者の級別職員数の状況 (平成22年4月1日現在)

級	代表的な職名	職員数(人)	構成比(%)
9	本庁の部局長	21	0.59
8	本庁各部の統括的業務を掌する部局次長	2	0.06
7	本庁の部局次長、本庁の相当の経験を必要とする統括的業務を掌する課長	45	1.25
6	本庁の課長	285	8.00
5	本庁の相当の経験を必要とする統括的業務を掌する課長補佐	909	25.51
4	本庁の課長補佐、本庁の重要な業務を掌する係長	829	23.26
3	本庁の係長、主任主事・主任技師	737	20.68
2	主事・技師	374	10.49
1	主事・技師	362	10.16
計		3,564	100.00

職員手当

職員には給料のほか、期末・勤勉手当、扶養手当、住居手当、通勤手当などを支給しています。

このうち期末・勤勉手当は、民間企業のボーナスに相当するもので、年間3.95月分を支給しており、手当額算定の基礎となる給料等の額に職制上の段階、職務の級等に応じた加算措置があります。

なお、管理職手当については、平成17年度から支給額が10%減額されています。

退職手当は、勤続年数や退職の理由に応じた基本額に、職務・職責に応じた調整額を加えた額を支給しています。支給割合は、国と同じで、勤続20年の場合の自己都合退職は23.5月分、勤奨・定年退職の場合の最高限度は、勤続35年以上で59.28月分です。

特別職の給料・報酬等

特別職の給料や報酬の月額、県内の各界代表者、学識経験者などで構成する「特別職報酬等審議会」の答申を受けて条例で定めています。

県では、福祉、医療、土木、教育、警察など県民生活にかかわるさまざまな仕事を行っていますが、その職員の給与は条例で定めています。県職員の給与などについて一層のご理解をいただくため、そのあらましをご紹介します。

主な特別職の給料・報酬月額は、平成6年7月から知事=130万円、副知事=102万円、議長=91万円、副議長=86万円、議員=78万円となっています。このほか年間2.95月分の期末手当を支給しています。なお、知事及び副知事は、平成15年1月から給料月額5%が、さらに平成17年度から期末手当の支給額が10%、それぞれ減額されています。

職員数の状況

より簡素で効率的・機動的な執行体制をつくるための定員管理に取り組んでいます。

平成18年3月に公表した「石川県における行政財政改革の取組」(集中改革プラン)では、平成17年を基準に平成22年4月1日までに県全体の職員数を5.1%(871人)削減する目標を掲げましたが、5年間の取り組みにより5.6%(957人)削減し、目標を達成しました。また、平成19年3月に策定した「石川県行政財政改革大綱2007」では、知事部局の職員を平成19年度から平成23年度までの5年間で250人程度削減することとしていましたが、平成22年度に1年前倒しで達成し、その結果、知事部局の職員数は昭和41・42年度の水準にまでスリム化が進んだところです。

職員数の状況は、表4のとおりです。

表4 部門別職員数の状況 (各年4月1日現在) (単位:人)

区分	職員数		増減数	主な増減理由	
	平成22年度	平成21年度			
一般行政部局	総務・企画等	784	776	8	国際生物多様性年関連会議開催準備等
	保健・福祉	757	760	△3	公社等外部団体から職員引き揚げ等
	商工・労働	289	289	0	
	農水・土木	1,614	1,665	△51	公社等外部団体から職員引き揚げ等
	小計	3,444	3,490	△46	
教育部門	9,284	9,339	△55	県立高等学校の再編等	
警察部門	2,287	2,296	△9	欠員不補充等	
公営企業等部門	病院	968	944	24	看護体制の充実
	その他	75	97	△22	電気事業の廃止
	小計	1,043	1,041	2	
合計	16,058	16,166	△108		

(注) 職員数は、一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員などを含み、臨時または非常勤の職員を除いたものです。

問い合わせ
 (給与) 人事課 ☎076(225)1242
 (職員数) 行政経営課 ☎076(225)1246

◎ 県警音楽隊ふれあいコンサート(申込不要、無料)

とき 2月20日(日) 13:30~16:00
 ところ 本多の森ホール(金沢市石引4-17-1 旧石川厚生年金会館)
 内容 行進曲「後甲板にて」、アニメメドレーほか、ドリル演奏など
 県警本部広報室 ☎076(225)0110

◎ 海外留学相談会(申込不要)

とき 2月20日(日) 13:00~16:00
 ところ 県国際交流センター大研修室(金沢市本町リファール4階)
 内容 セミナーや留学経験者による個別カウンセリングほか ※留学ガイドブック進呈
 財石川県国際交流協会 ☎076(262)5932

◎ 古代はたおり体験(申込不要、無料)

期間 2月27日(日)まで 9:00~15:30
 ところ 県埋蔵文化財センター(金沢市中戸町18-1)
 内容 復元した古代の織機で布を製作(約1時間) ※小学4年生以下は保護者同伴で体験。作品は持ち帰ることができます。1日7人まで。
 県埋蔵文化財センター ☎076(229)4477

◎ 昆虫標本を作ろう上級編

ひと通り昆虫標本が作れるようになった方向けの内容で、標本を美しく作る技や修理の方法を説明します。
 とき 3月6日(日) 13:30~15:00
 ところ ふれあい昆虫館(白山市八幡町成3)
 対象 小学3年生以上(小学生は保護者も受講)
 参加費 入館料(大人400円、小中高生200円)
 ※申込は下記へ【本日9時より受付、定員30人、先着順】
 ふれあい昆虫館 ☎076(272)3417

石川県 県政モニター募集中

対象 県内在住の20歳以上の方(過去の県政モニター経験者は除く)
 募集人数 30人
 活動内容 県政に関するアンケートの回答、意見交換会出席など
 任期 平成23年4月~25年3月(2年間)
 ※申込方法など詳しくは下記へ【2月23日(水)締切】
 広報広聴室 ☎076(225)1362
www.pref.ishikawa.lg.jp/kenmin/monitor/